

令和5年度第2回川崎地域地域医療構想調整会議
資料6

地域医療支援病院の名称使用承認について

本日は、川崎市立井田病院から地域医療支援病院と称することの承認申請書が提出されたため、承認の可否についてご協議をお願いいたします。

目次

1. 地域医療支援病院制度の概要
2. 協議案件における要件の適合状況
3. 協議事項
4. 今後のスケジュール
5. 【参考】県内の地域医療支援病院

1. 地域医療支援病院制度の概要

趣 旨

医療施設機能の体系化の一環として、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医、かかりつけ歯科医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院として相応しい構造設備等を有するものについて、都道府県知事が個別に承認するもの。

主な機能

- ・ 紹介患者に対する医療の提供（かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む）
- ・ 医療機器の共同利用の実施
- ・ 救急医療の提供
- ・ 地域の医療従事者に対する研修の実施

承認要件

- ・ **開設主体**：原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等
- ・ **紹介率**：紹介患者中心の医療を提供していること。具体的には、次のいずれかの場合に該当すること。
 - ア) 紹介率が80%以上であること
 - イ) 紹介率が65%以上であり、かつ、逆紹介率が40%以上であること
 - ウ) 紹介率が50%以上であり、かつ、逆紹介率が70%以上であること
- ・ **共同利用**：建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- ・ **救急医療**：救急医療を提供する能力を有すること
- ・ **研修**：地域医療従事者に対する研修を行っていること
- ・ **病床数、構造設備**：原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること 等

2. 協議案件における要件の適合状況①

医療機関名	川崎市立井田病院
開設場所	川崎市中原区井田 2 - 2 7 - 1
診療科目	内科、精神科、脳神経内科、アレルギー科、リウマチ科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、病理診断科、消化器外科、乳腺外科、救急科、血液内科、腫瘍内科、人工透析内科、肝臓内科、緩和ケア内科、感染症内科、放射線診断科、放射線治療科

【適合状況の詳細】

項目	状況	適否
(1)開設者	川崎市	○
(2)紹介率	紹介率：56.8%、逆紹介率：89.6%	○
(3)共同利用	<ul style="list-style-type: none"> ○利用対象：当該病院に勤務しない医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他医療従事者 ○対象施設：会議室、図書室、研究室、連携登録医室、駐車場 ○対象機器：単純エックス線撮影装置、コンピューター断層撮影装置、磁気共鳴診断装置、超音波診断装置、内視鏡検査装置、SPECT装置 ○常時共同利用可能な病床数：5床 ○令和4年度実績：共同利用医療機関数のべ246件 	○

2. 協議案件における要件の適合状況②

項目	状況	適否
(4) 救急医療	<ul style="list-style-type: none"> ○救急告示病院 ○重症救急患者受入対応医療従事者：常勤医師57名、常勤看護師89名 他 ○重症救急患者のために優先的に使用できる病床：専用病床19床 ○救急用又は患者搬送用自動車：1台 ○検査・診療施設：救急センター、一般撮影室、生理検査室、検体検査室 等 ○令和4年度実績：救急用患者輸送用自動車により搬入した救急患者数：2923名 それ以外の救急患者数：5763名 (合計8686名) 	○
(5) 研修	<ul style="list-style-type: none"> ○設備：講義室、医局カンファレンス室、医師看護師研修室 (主な設備：プロジェクター、パソコン、マイク等) ○内容：症例検討会、緩和ケア研修会、認知症研修、薬剤師勉強会 等 ○令和4年度開催実績：23回 	○
(6) 病床数、構造設備	<ul style="list-style-type: none"> ○病床数：病床総数383床（一般：343床、結核：40床） ○構造設備：HCU、検体検査室、細菌検査室、抗酸菌検査室、病理検体標本作成室・診断室、解剖室、研究室、講義室、図書室、救急用自動車、DI・薬暦室 	○

3. 協議事項

本日は、川崎市立井田病院から地域医療支援病院と称することの承認申請書が提出されたため、**承認の可否**についてご協議をお願いいたします。

4. 今後のスケジュール

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<新規承認>	第2回 川崎地域 地域医療構想 調整会議 <協議>	第4回 保健医療計画 推進会議 <協議>				第2回 医療審議会 <審議>

5. 【参考】 県内の地域医療支援病院①

医療圏	病院名（令和5年10月23日現在 42箇所）	承認年月日
横浜	済生会横浜市南部病院	H15.9.29
〃	けいゆう病院	H16.11.8
〃	横浜市立市民病院	H18.9.22
〃	横浜労災病院	H19.9.26
〃	国立病院機構横浜医療センター	H19.9.26
〃	横浜市立大学附属市民総合医療センター	H19.9.26
〃	済生会横浜市東部病院	H20.9.24
〃	横浜市立みなと赤十字病院	H21.2.23
〃	横浜栄共済病院	H21.10.19
〃	県立こども医療センター	H22.4.1
〃	県立循環器呼吸器病センター	H22.4.1
〃	菊名記念病院	H22.10.26
〃	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	H22.10.26
〃	昭和大学横浜市北部病院	H23.10.3

5. 【参考】 県内の地域医療支援病院②

医療圏	病院名（令和5年10月23日現在 42箇所）	承認年月日
横浜	横浜南共済病院	H24.10.10
〃	昭和大学藤が丘病院	H27.11.6
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜保土ヶ谷中央病院	R2.4.13
〃	社会福祉法人親善福祉協会 国際親善総合病院	R2.11.12
〃	独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院	R3.12.1
川崎北部	川崎市立多摩病院	H23.2.16
〃	医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院	H30.3.16
川崎南部	関東労災病院	H18.9.27
〃	川崎幸病院	H25.4.1
〃	川崎市立川崎病院	H28.3.1
相模原	相模原協同病院	H15.10.24
〃	国立病院機構相模原病院	H23.9.30
横須賀・三浦	横須賀共済病院	H16.3.31
〃	横須賀市立市民病院	H18.9.21

5. 【参考】 県内の地域医療支援病院③

医療圏	病院名（令和5年10月23日現在 42箇所）	承認年月日
横須賀・三浦	横須賀市立うわまち病院	H21.10.28
〃	医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	R2.3.27
湘南東部	藤沢市民病院	H12.4.21
〃	茅ヶ崎市立病院	H24.3.8
湘南西部	平塚共済病院	H15.10.6
〃	国立病院機構神奈川病院	H21.10.21
〃	平塚市民病院	H24.9.19
〃	神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院	R1.11.20
県央	海老名総合病院	H20.2.27
〃	東名厚木病院	H23.2.15
〃	厚木市立病院	H28.11.7
〃	大和市立病院	R1.11.29
県西	小田原市立病院	H21.10.21
〃	県立足柄上病院	R3.3.26

※秦野赤十字病院は、現在申請中のため記載せず

**令和5年度第2回川崎地域地域医療構想調整会議
【参考資料】**

川崎市立井田病院からの補足事項

1. 川崎市立井田病院からの補足事項①

補足事項①

厚生労働省の地域医療支援病院制度の趣旨に則り、川崎市立井田病院はそれにふさわしい病院であるべきと考えました。職員一丸となり申請書にある通りの実績を令和4年度に達成しましたが、今後さらに努力し地域医療支援病院の名称に恥じない実績を積み上げる必要があると考えております。

川崎市には関東労災病院、川崎市立多摩病院、川崎幸病院、川崎市立川崎病院、新百合ヶ丘総合病院と5つの地域医療支援病院があります。それぞれ中原区、多摩区、幸区、川崎区、麻生区にあります。高津区と宮前区にはありませんが、隣接する中原区と多摩区の病院が兼務する形になっております（図1参照）。



1. 川崎市立井田病院からの補足事項②

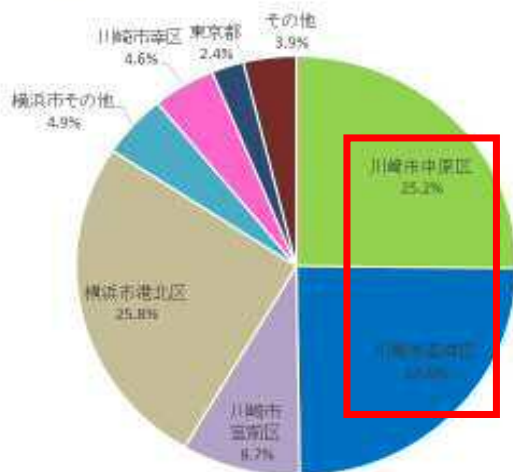
補足事項②

最近の川崎市の人口統計(令和4年10月1日時点)によりますと、1位中原区264,926人、2位宮前区234,964人、3位高津区234,081人、4位川崎区230,302人、5位多摩区224,188人、6位麻生区180,867人、7位幸区171,562人と中原区が最も多くなっており、地域医療支援病院のない宮前区・高津区の人口が中原区に次いで2位と3位になっています。また、当院の外来・入院における宮前区・高津区の患者割合は、それぞれ外来8.7%・24.6%、入院11.3%・22.9%となっております(図2参照)。

図2

2022年度患者分布(外来)

住 所	延患者数
横浜市港北区	36,683
川崎市中原区	35,784
川崎市高津区	34,966
川崎市宮前区	12,393
横浜市その他	6,915
川崎市幸区	6,576
東京都	3,354
その他	5,521
総計	142,192



2022年度患者分布(入院)

住 所	延患者数
川崎市中原区	21,761
川崎市高津区	19,624
横浜市港北区	16,631
川崎市宮前区	9,678
川崎市幸区	5,749
横浜市その他	3,767
東京都	3,000
その他	5,587
総計	85,797



1. 川崎市立井田病院からの補足事項③

補足事項③

川崎市立井田病院は関東労災病院と同じ中原区にありますが、南北に長い川崎市の地理的特性から高津区に近く宮前区の一部とも近いことから、お互いに地域医療支援病院としての機能を補完し川崎市民の健康を守るために必要と考えております。